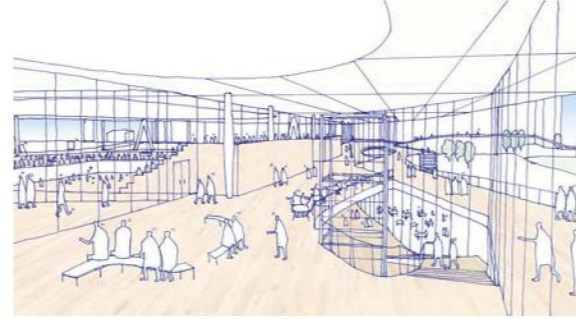


屋根に覆われた、いままでにない公共広場が生まれます

柔らかく光を透過する一枚屋根が、「第二の空」として都市の中に開放的な居場所をつくります。一枚の大きな屋根が、多様な活動や空間を内包し、そこが都市広場(屋外交流スペース)を中心に都市のハブとして機能することで、都市と連続した新しい公共空間となります。瀬戸内海と各アリーナの風景が溶け込んだ屋外交流スペースの空間は、市民や来訪者に親しまれるここにしかない特別な空間となります。



ロビーや交流スペースは、身近な街のリビングとなります



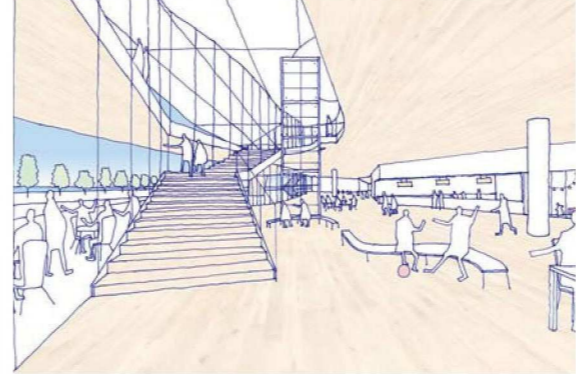
ガラス面は掲示板として利用することができます



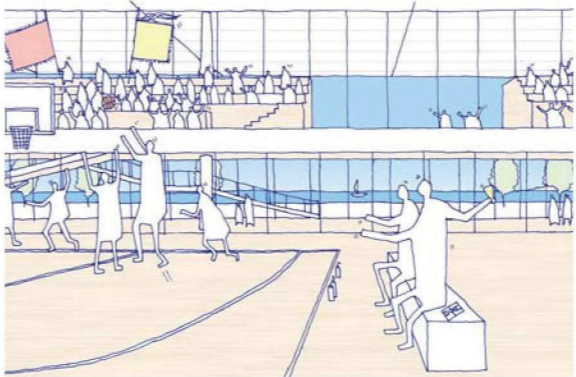
交流広場は市民活動や芸術祭などのイベントの中心となります



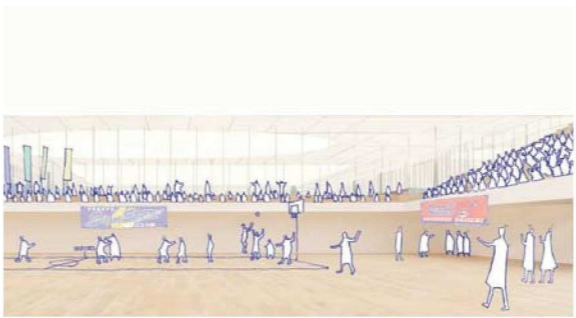
大きな軒下空間では、多様な市民の活動が生まれます



この場所ならではの、瀬戸内海に大きく開いたアリーナとなります



アリーナと屋外交流広場がつながることで、新しい都市の体験が生まれます



大きな屋根は、街を柔らかく照らす行灯となります

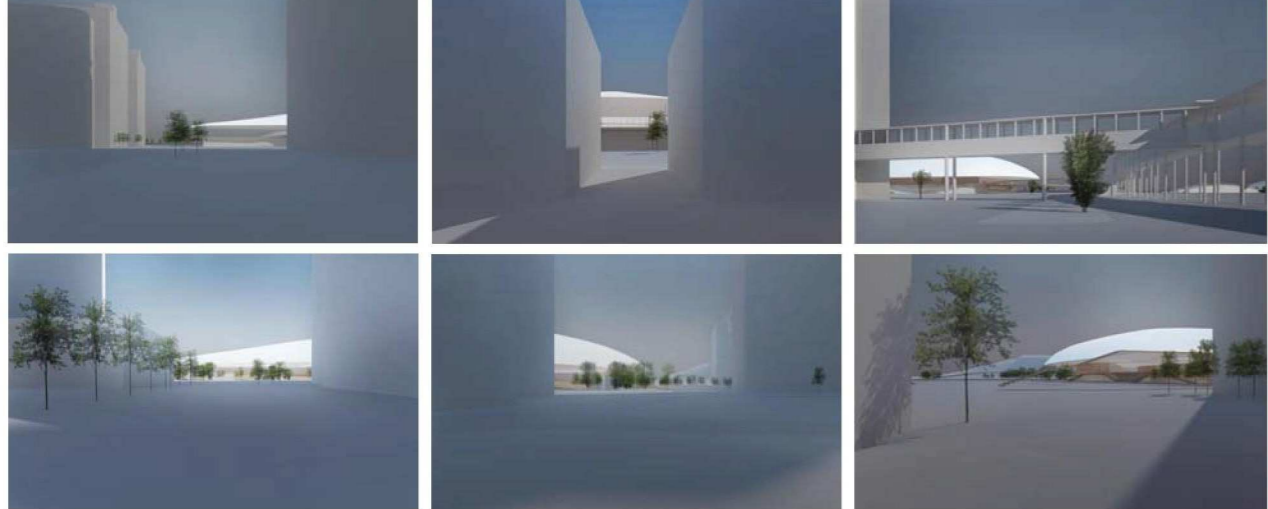
柔らかく自然光を透過する大きな膜屋根は、夜間は逆に街へ柔しい光を提供する都市の行灯となります。海岸や道沿いを柔らかく照らすことで、夜間でも安心して利用できる、特別な雰囲気のある居場所を生み出します。



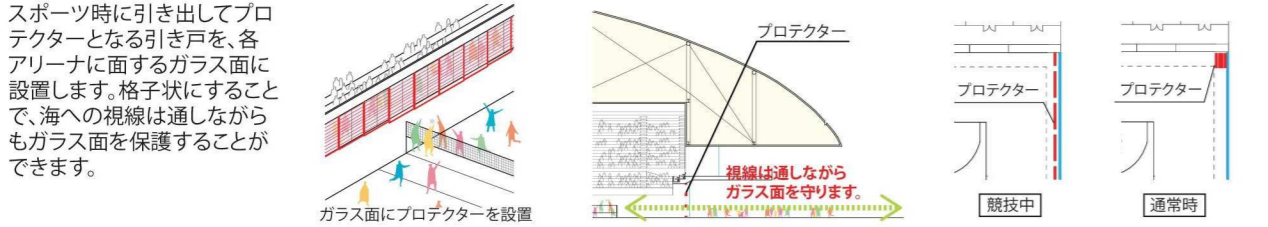
街の外から見ても、一目でそれとわかる印象的な白い屋根



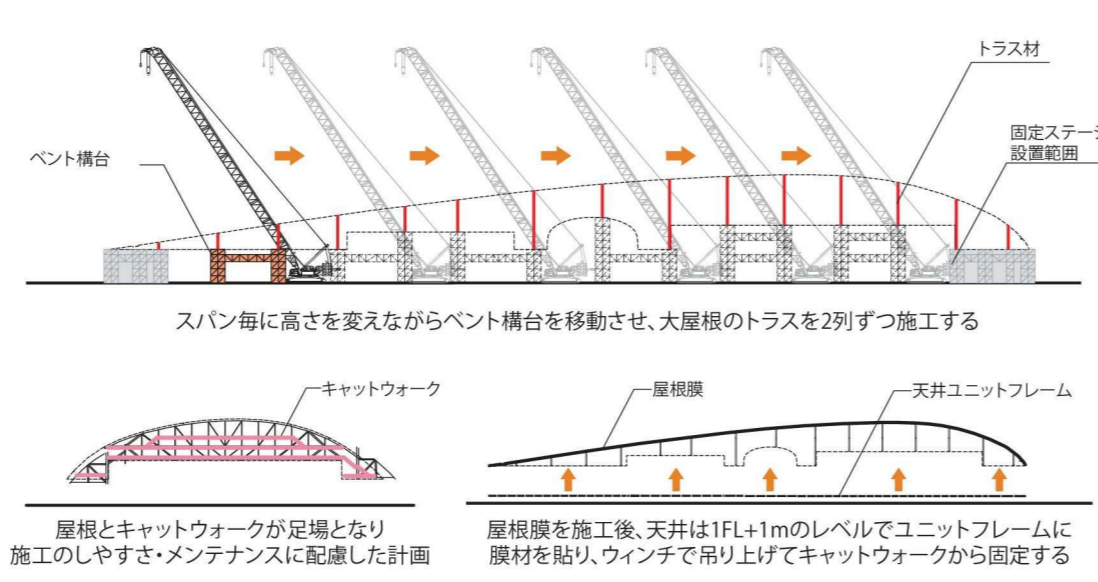
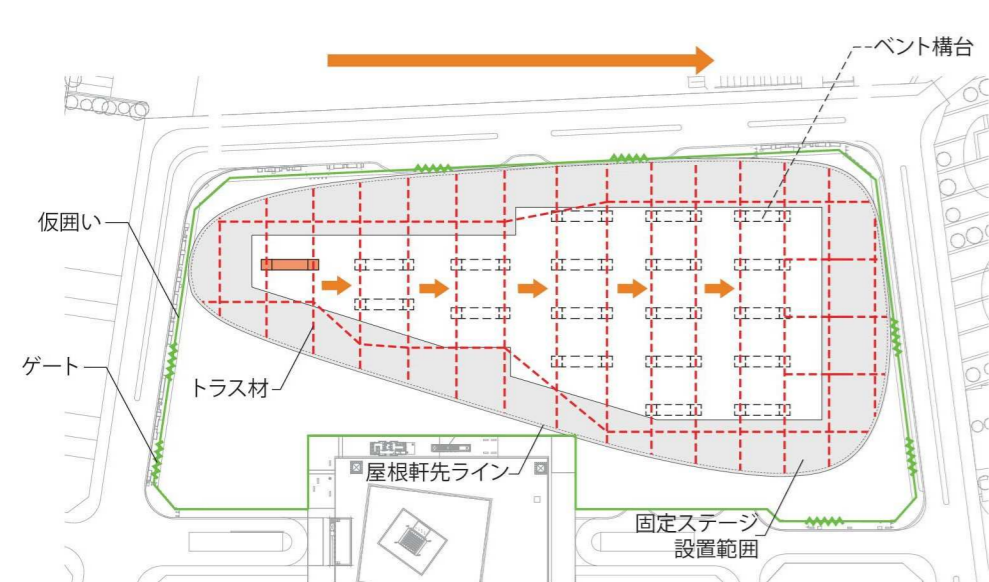
シンプルで大きな白い屋根は、部分的に見えてもそれとわかる印象的なランドマークとなります



各アリーナのガラス面には防球格子引き戸を設け、スポーツ時の安全性に配慮します

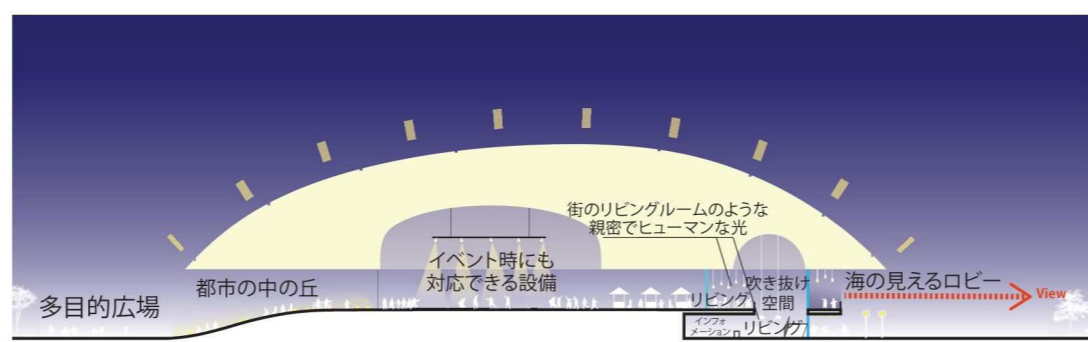


大屋根内のキャットウォークは施工の足場となるため仮設足場を最小限とすることができ、竣工後はそのままメンテナンス動線として活用することができます



ヒューマンスケールに配慮した照明計画とすることで、大きな施設でありながらも居心地の良い居場所をつくります

ヒューマンスケールに配慮し、様々な活動にそれぞれ対応した多様な照明を計画します。ペンダントライトや床からの小さな光で親しみのある空間をつくり、海際では照度を比較的低くすることで、瀬戸内海が美しく見えるようになります。また、大きな天井懐を持った膜屋根から設備を下ろすことで本格的なイベントにも対応できます。落ち着きのある日常的な雰囲気と、ここにしかない特別な雰囲気をあわせ持った、新しい空間を生み出します。



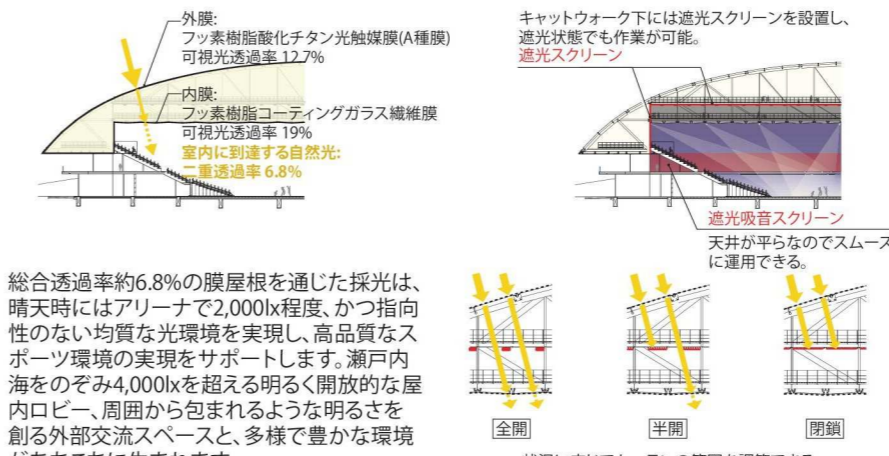
大きな天井懐のある膜屋根を利用した吸音・座席吸音・吸音スクリーンによって、多様なイベントに対応できる適切な残響時間のアリーナとします

コンサートやMICEなど適切な音響を必要とするイベントにも対応するため、吸音材を適宜配置します。膜天井は一般的な吸音天井の同等以上の吸音効果を発揮します。

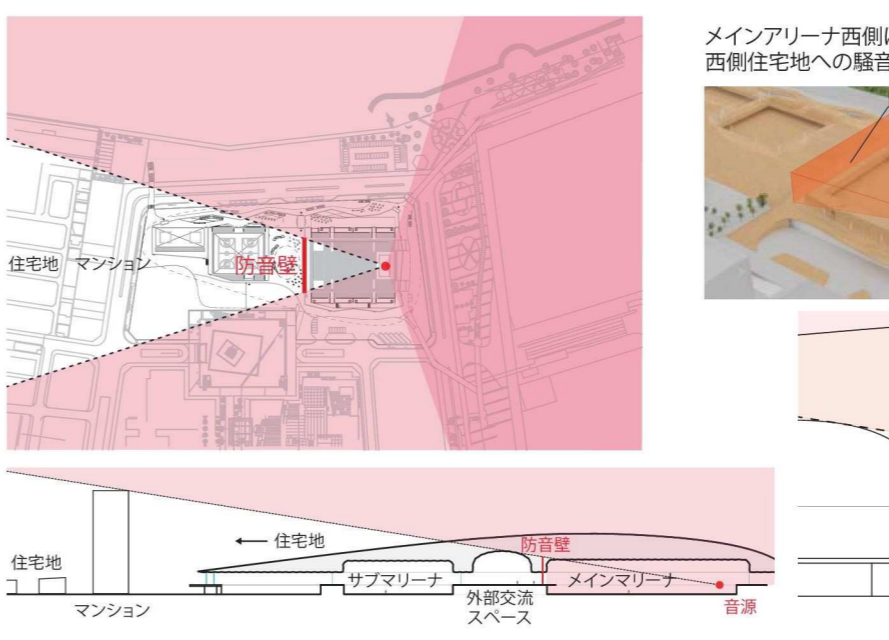
Diagram showing acoustic treatment details (sound-absorbing ceiling, seats, and screens) and a table of acoustic performance data for various venues.

No.	所在地	施設名	座席数	最大容積	残響時間	平均残響時間
1	広島県	広島サンゴラサ	8,000	26.0	0.22	0.22
2	沖縄県	沖縄コンベンションセンター	5,000	25.0	0.22	0.22
3	静岡県	浜松アリーナ	8,000	1.9	0.32	0.32
4	岡山県	岡山文化総合体育館	8,000	2.7	0.33	0.33
5	大分県	びんごプラザ	3,500	2.7	0.26	0.26
6	東京都	新国立競技場	11,098	2.5	0.31	0.31
7	大阪府	大阪城ホール	16,000	1.5	0.37	0.37
8	東京都	東京体育館	10,000	2.5	0.28	0.28
9	千葉県	幕張メッセ	8,800	2.3	0.41	0.41
10	兵庫県	ワールド記念ホール	15,000	1.8	0.49	0.49
11	愛知県	名古屋国際総合体育館	10,000	2.7	0.31	0.31
12	東京都	代々木体育館	15,000	3.0	0.31	0.31
13	福岡県	福岡アリーナ	14,000	2.6	0.42	0.42
14	神奈川県	横浜アリーナ	13,275	2.4	0.29	0.29
15	千葉県	出陣ドーム	6,600	6.8	0.20	0.20
16	東京都	東京ドーム	56,000	5.6	0.35	0.35
17	東京都	名古屋ドーム	48,500	5.0	0.35	0.35
18	福岡県	福岡ドーム	52,000	5.8	0.30	0.30

柔らかく拡散された自然光を取り入れ、イベント時には天井懐内のスクリーンによって遮光することができます



メインアリーナ西側に、遮音壁としてガラスの2重壁を設置することで、西側住宅地への騒音を遮断します



大きな天井懐を設備空間として有効活用することで、多様なイベントに対応することができるアリーナとなります

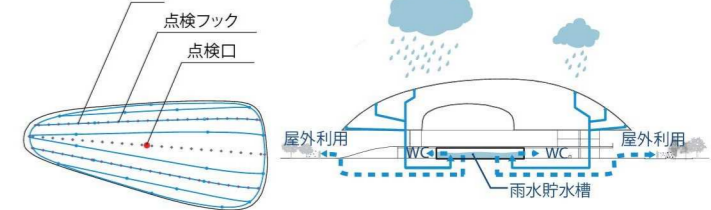


膜屋根の表面に点検用フックを適切に配置し、メンテナンス性に配慮します

Diagram showing maintenance hook placement and a table of maintenance plan details.

点検フック配置	メンテナンス計画
PL-5 (10m間隔)	① 点検フックの設置
PL-10 (5m間隔)	② 点検フックの設置
PL-15 (3m間隔)	③ 点検フックの設置
PL-20 (2m間隔)	④ 点検フックの設置

大きな膜屋根には樋を設け、雨水を集水し、樹木の散水や洗浄水などに有効活用します



東西に長い建物の特徴を活かし、東西2工区に分けて、常に次工程をラップさせながら効率的に工事を進めます

Construction schedule diagram showing the overlapping of construction phases between the west and east work areas. It includes a Gantt chart and detailed site plans for each area.

効率的な施工計画によって、無駄のない最短の工程で施工します

Overall construction schedule Gantt chart showing the timeline from February to March for various construction tasks, including preparation, foundation, steelwork, roof, and interior work.